

## 済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heatstroke STUDY) (No.423)
当院の研究責任者	塩見直人 (救急集中治療科 部長)
他の研究機関および各施設の 研究責任者	帝京大学医学部附属病院 救急医学講座 助手 神田潤
本研究の目的	<p>夏季になると熱中症の重症患者に関する報道が多く見られます。しかしながら、本邦における重症熱中症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状です。日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会は2006年から熱中症の実態に関する全国調査を行い、重症者の多くが高齢者であることを明らかにしてきました。今後はその病態や治療方法について、より具体的な対策を講じていく事が必要です。</p> <p>本研究は、重症熱中症患者の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明及び治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行うものです。</p>
調査データ該当期間	2020年7月1日～9月30日および2021年7月1日～9月30日
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者様 熱中症と診断された全ての入院患者</p> <p>●利用する情報 診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見 (身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を使用します。抽出したデータは、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。</p>
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	診療録から抽出した上記の情報は匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会が指定した業者の作成したホームページから Web 登録して行います。

個人情報の取り扱い	個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会および倫理委員会の承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連する企業や団体からの資金援助は受けておらず、利益関係もありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221(代表) 担当者氏名：塩見直人（救急集中治療科 部長）
備考	